

立命館大学大学院 入学試験要項

2024

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2024 年 4 月入学 / April 2024 Enrollment)

社会学研究科 Graduate School of Sociology

博士課程前期課程

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・学内進学入学試験
- ・APU 特別受入入学試験
- ・飛び級入学試験
- ・外国人留学生入学試験 (RJ 方式) ※

博士課程後期課程

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験

※外国人留学生を対象とした博士課程前期課程 外国人留学生入学試験 (RJ 方式) の入学試験要項は、立命館大学大学院入試情報サイト 入学試験要項一覧 (<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/point.html/>) を確認してください。

■大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項 (研究科共通)」もあわせて確認してください。

■不測の事態により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、「立命館大学大学院入試情報サイト」(<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせします。

立 命 館 大 学

目 次

〈博士課程前期課程〉	
人材育成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	3
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談について	7
IV. 出願書類一覧	8
V. 出願書類の提出について	10
VI. 選考方法・受験票について	11
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
VII. 合格発表について	12
〈博士課程後期課程〉	
人材育成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー	13
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	15
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	16
III. 出願前の事前相談について	17
IV. 出願書類一覧	18
V. 出願書類の提出について	20
VI. 選考方法・受験票について	21
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
VII. 合格発表について	24
出願前の個別審査について（該当者のみ）	25
出願書類様式	27

* 以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・ 出願手順について
- ・ 出願上の注意事項
- ・ 大学院入学資格について
- ・ 入学試験受験にあたって
- ・ 入学手続について
- ・ 学費およびその他納付金について
- ・ 奨学金・授業料減免・研究助成制度について
- ・ 過年度入学試験問題について
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて

- ・ TOEIC®、TOEFL® は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・ TOEIC® L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。
- ・ 英検® は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

博士課程前期課程

I. 人材育成目的

社会学研究科では、現代社会が提起する諸問題を社会学と既存の学問諸分野との協同によって解明し、社会的に要請される実践的課題にこたえる研究者と専門職業人の養成とキャリアアップを目的とする。

現代社会で必要とされる高度な知識と能力を身につけ、各種民間企業、学校、福祉団体、医療機関、政府機関、地方公共団体、マスメディアなど多様な分野に就職して活躍できる人材や、博士課程後期課程での優れた研究を十分に行える能力を身につけた人材を育成する。

II. 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

社会学研究科では、現代社会が提起する諸問題を社会学と既存の学問諸分野との協同によって解明し、社会的に要請される実践的課題にこたえる研究者と専門職業人の養成とキャリアアップを目的として、その修了時点において大学院生が身につけておくべき能力（教育目標）として下記を定めている。これらの能力の獲得は、研究科の各教育課程が規定する所定単位の修得と下記の各課程における学位論文評価基準に基づく審査の合格により、その達成とみなし、前期課程においては修士学位、後期課程においては博士学位を授与する。

【教育目標】

1. 現代社会の国内外の諸問題に関心を持ち、関連領域の学問的状況を踏まえ、問題の解明や対処に意欲的に取り組むことができる。
2. 異なる領域や異なる意見・文化を持つ人を尊重し、研究倫理を遵守し、協同して研究課題に取り組むことができる。
3. 専門分野における高度な知識を身につけ活用することができる。
4. 現代社会の諸問題に関して課題を設定し、深く考察することができる。
5. 課題に関して、適切な科学的方法を用い、研究を遂行することができる。
6. 論理性、コミュニケーション能力を身につけ、自己の研究成果や見解を適切に表明することができる。

〈論文評価基準〉

- ①問題意識が明確で研究テーマは妥当か。
- ②研究内容に学術的あるいは社会的な意義があるか。
- ③先行研究の調査が十分にされているか。
- ④調査・実験方法、文献収集など研究方法が適切か。
- ⑤適切な文献、資料、データに基づいて議論がすすめられているか。
- ⑥論理的な構成となっているか。
- ⑦考察・結論は妥当か。
- ⑧論文として一定の書式に準拠した書き方（表現、表記、注、引用、文献、形式などを含む）がなされているか。
- ⑨研究倫理に反していないか。

III. 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

社会学研究科は、ディプロマ・ポリシーに示した教育目標達成のため、カリキュラムマップに示すように基幹科目、応用科目、国際関連科目、研究指導科目から構成され、体系的と整合性の担保された教育課程を編成する。

1. 現代社会の国内外の諸問題に関心を持ち、関連領域の学問的状況を踏まえ、問題の解明や対処に意欲的に取り組むことができる（教育目標 1）ようになるために、基幹科目、応用科目、国際関連科目、研究指導科目それぞれから所定の単位を履修して、自身の専門領域と関連領域について体系的に学べるようにする。研究指導科目においては、個々の院生の教育ニーズに応じた研究指導計画に基づいて指導する。
2. 異なる領域や異なる意見・文化を持つ人を尊重し、研究倫理を遵守し、協同して研究課題に取り組むことができる（教育目標 2）ようになるために、国際関連科目を必修とし、基幹科目および研究指導科目において研究倫理と研究に取り組む姿勢について学び、常に検証する機会を設ける。
3. 専門分野における高度な知識を身につけ活用することができる（教育目標 3）ようになるために、基幹科目のなかに専門分野の基礎を学ぶ研究領域基幹科目を配置して必修とし、応用科目のなかに研究領域別に高度な知識を獲得できる科目および実践的に学ぶ実習系科目・プロジェクト系科目を配置して系統的に学べるようにする。
4. 現代社会の諸問題に関して課題を設定し、深く考察することができる（教育目標 4）ようになるために、基幹科目で諸問題に

についての基礎的な知識や課題設定の方法を修得し、応用科目および研究指導科目を通して深く考察できるようにする。

5. 課題に関して、適切な科学的方法を用い、研究を遂行することができる（教育目標 5）ようになるために、基幹科目において研究方法の基礎を修得し、研究指導科目において課題に応じた科学的方法で研究を遂行する力をつけられるようにする。
6. 論理性、コミュニケーション能力を身につけ、自己の研究成果や見解を適切に表明することができる（教育目標 6）ようになるために、基幹科目や応用科目、研究指導科目等での小集団でこれらの能力を高めるような演習を繰り返し行う。

Ⅳ. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）[求める人物像]

1. 社会学と関連諸分野の最新成果から、現代社会の課題を解明しようとする明確な問題意識を持っている。
2. 研究を遂行する上で必要不可欠な実証的調査活動（たとえば、資料文献解読、統計データ解析、フィールドワーク等）に興味と関心を抱いている。
3. グローバルな視点を持ち、広い視野にたった専門性を追求したいと考えている。
4. 現代社会で必要とされる高度な知識と能力を身につけ、キャリアアップを目指したいと考えている。
5. 社会学と関連諸分野についての基礎知識を持っている。
6. 社会的な事象に対して多面的に考察し、自分の考えを論理的にまとめることができる。
7. 自分の考えを、日本語で明確に述べたり、文章で表現ができる。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	研究領域	入学試験方式	募集人数
応用社会学専攻	現代社会研究領域 人間福祉研究領域 スポーツ社会研究領域 メディア社会研究領域	一 般 一般入学試験	30 名
		社 会 人 社会人入学試験	10 名
		学 内 学内進学入学試験	20 名
		A P U APU 特別受入入学試験	若干名
		飛 び 級 飛び級入学試験	若干名

- ・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。
- ・外国人留学生入学試験（RJ 方式）を別に募集しています（表紙参照）。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7 月	2023 年 5 月 25 日（木） ～2023 年 6 月 8 日（木）	2023 年 7 月 1 日（土）	2023 年 7 月 8 日（土）	2023 年 7 月 20 日（木）	学 内
9 月	2023 年 7 月 13 日（木） ～2023 年 7 月 27 日（木）	2023 年 9 月 9 日（土）	2023 年 9 月 16 日（土）	2023 年 9 月 28 日（木）	一 般 社 会 人 学 内 A P U
2 月	2023 年 12 月 21 日（木） ～2024 年 1 月 9 日（火）	2024 年 2 月 3 日（土）	2024 年 2 月 10 日（土）	2024 年 2 月 22 日（木）	一 般 社 会 人 学 内 A P U 飛 び 級

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の 10：00（日本時間）から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。
- ・大学の一斉休業期間中は、電話・窓口・メールでの質問等は受け付けられません。

3. 入学検定料について

35,000 円

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について (3)入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ．出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2024 年 3 月 31 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査書類提出期限前（25 ページ参照）に産業社会学部事務室に照会してください。

※最終学歴が中国の 3 年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（2）証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については 25 ページを参照してください。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第 83 条の大学（わが国の大学における学部・正規の課程）
 - (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
 - (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (4) 外国の大学その他の外国の学校（* 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（* 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
 - (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (8) 旧制大学等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
 - (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 9 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
 - (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で 22 歳以上の者もしくは本研究科入学までに 22 歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 10 号～第 12 号）
 - (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（* 3）
 - (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳以上の者または本研究科入学までに 22 歳に達する者（* 3）
- * 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
- * 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（* 1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- * 3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、25 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 般

出願資格・要件の(1)～(2)のいずれかに該当する者。

ただし、わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者は「外国人留学生入学試験」に出願してください。

社 会 人

出願資格・要件の(1)～(2)のいずれかに該当し、かつ〈社会人資格〉に該当する者。

ただし、わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者は「外国人留学生入学試験」に出願してください。

〈社会人資格〉

本学大学院社会学研究科博士課程前期課程入学時点で3年以上の職業経験（NPO 活動等含む）を有する者または有する見込みの者

※出願時における在職の有無は問いません。

学 内

本研究科への進学を熱望し、つぎの(1)(2)のいずれかに該当する者

- (1) 本学各学部第7学期または第8学期に在学し、2024年3月までに卒業（見込）の者であって、下記の成績基準を満たしている者（休学中は出願できません）
- (2) DUDP または交換留学（個人的な留学は除く）から帰国した者で、本学各学部4回生以上に在籍し、2023年9月に卒業する見込みまたは2024年3月に卒業する見込みであって、下記の成績基準を満たしている者

■成績基準について

つぎの①の要件を満たしたうえで、②、③、④、⑤のいずれかの要件を満たさなければなりません。

①出願までに修得した卒業要件科目の修得単位数（＊）が112単位以上であること。ただし、DUDP から帰国した学生の卒業要件科目の修得単位数（＊）は74単位以上とする。

②出願までに修得した累積 GPA が3.00以上であること。

③岡本茂樹奨学金で3回生終了時まで最優秀賞あるいは優秀賞を受賞した者（賞状のコピーを提出してください）。

④産業社会学部社会調査士課程受講者で3回生終了時まで社会調査士課程必修科目の単位（16単位）を全て修得した者。

⑤ TOEFL iBT® テスト（Home Edition も可）54点以上または TOEIC® L&R テストスコア 600点以上の者（「証明書貼付用紙」【様式 SO 4】に証明書等を貼付し提出してください）。

TOEFL iBT® テストは Test Date スコアに加え、MyBest™ スコアも出願スコアとして活用します（Home Edition も同様）。

なお、TOEFL iBT® テストおよび TOEIC® L&R テストスコアの資格取得日付は出願開始日から遡って2カ年以内とします。

■3回生時に転学部した者の成績基準

つぎの①、②のすべての要件を満たさなければなりません。

①3回生時に卒業要件科目（＊）を42単位以上修得していること。

②出願までに修得した累積 GPA が3.35以上であること。

＊卒業要件科目の修得単位数には T 評価科目・P 評価科目も含まれます。「教職科目等卒業要件に含まない科目」については、卒業要件科目の修得単位数には含まれません。また、「副専攻科目」については、出願時点でパッケージが終了していない場合であっても、卒業要件科目の修得単位数内に含まれます。

A P U

1. APU を卒業して入学を希望する者の出願資格・要件

つぎの(1)(2)のいずれかに該当する者

(1) APU 各学部を 2023 年 9 月または 2024 年 3 月に卒業（見込）の者（5 回生以上の卒業は含みません）。

■上記出願資格の場合の成績基準（つぎのすべての要件を満たさなければなりません）

①第 6 セメスター終了時点で卒業要件科目を 96 単位以上修得すること（出願時は見込みで可）

②第 6 セメスター終了時の累積 GPA が 2.65 以上であること（出願時は見込みで可）

(2) APU 早期卒業プログラム登録者で、2023 年 9 月または 2024 年 3 月に早期卒業として卒業（見込）の者。

2. APU を卒業せずに入学を希望する者（飛び級）の出願資格・要件

APU 第 6 セメスター終了時に以下の成績基準を満たし（出願時は見込みでも可）、2023 年 9 月 20 日または 2024 年 3 月 31 日まで APU に在学見込みの者。

■上記出願資格の場合の成績基準（つぎのすべての要件を満たさなければなりません）。

①第 6 セメスター終了時までに卒業要件科目を 96 単位以上修得すること（出願時は見込みで可）

②第 6 セメスター終了時の累積 GPA が 2.95 以上であること（出願時は見込みで可）

※大学院の授業は基本的に日本語で行われるため、外国人留学生の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

飛 び 級

つぎの(1)～(3)のすべてに該当する者

(1) 本学の各学部 に在籍し、本研究科入学時に在学期間が 3 年に達している者。

(2) 3 回生終了時までに修得する卒業要件科目の修得単位数（*）が 112 単位以上となる見込みの者。

(3) 3 回生終了時までに修得する累積 GPA が 3.65 以上となる見込みの者。

* 卒業要件科目の総修得単位数には T 評価科目・P 評価科目も含まれます。「教職科目等卒業要件に含まない科目」については、卒業要件科目の修得単位数には含みません。「副専攻科目」については、出願時点でパッケージを終了していない場合であっても卒業要件科目の修得単位数内に含まれます。

※出願前に必ず産業社会学部事務室までご相談ください。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

希望する研究テーマについて指導を受けることが可能か確認するために事前に指導希望教員に相談することをお勧めします。事前相談は出願前に行うものとし、出願後の相談は控えてください。公正性の観点から対応しかねることがあります。

なお、「志望理由書」【様式 SO 1】に、指導希望教員を第 1 希望から第 3 希望まで記入していただきますが、指導教員については社会学研究科が、志願者の希望を尊重しながら「研究計画書」【様式 SO 2】の内容と面接試験によって決定します。ただし、場合によっては希望するテーマや指導希望教員を変更していただくことがあります。

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールで申し出てください。

■研究者学術情報データベース

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、以下のとおり産業社会学部事務室までメールを送付してください。

〈宛 先〉	shaken1@st.ritsumei.ac.jp
〈メール件名〉	出願前の事前相談について（氏名）
〈本文記載内容〉	・ 氏名（カナ） ・ 現在の所属大学（既卒の場合は最終学歴） ・ 希望の課程（前期課程） ・ 指導希望教員名 ・ 志望理由（「志望理由書」【様式 SO 1】でも可） ・ 研究計画（「研究計画書」【様式 SO 2】でも可） ・ 日本語能力（外国人留学生の場合） ・ 大学院修了後の希望進路

Ⅳ. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、10 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式				
		一 般	社 会 人	学 内	A P U	飛 び 級
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	△	△	△
	在留カードのコピー					
	パスポートの氏名・生年月日が記載されたページ					
(3)	卒業（見込）証明書	○	○	○	○	—
(4)	成績証明書	○	○	○	○	○
(5)	志望理由書	○	○	○	○	○
(6)	研究計画書	○	○	○	○	○
(7)	「卒業論文／3 回生演習レポートまたはそれに代わるもの」の要旨	○	—	○	○	○
(8)	履歴書	—	○	—	—	—
(9)	所属機関が発行する在職期間を証明する書類	—	○	—	—	—
(10)	職業経験・活動または研究業績に関する報告書	—	○	—	—	—
(11)	岡本茂樹奨学金賞状のコピー	—	—	△	—	—
(12)	語学能力証明書	—	—	△	—	—
(13)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	△	—	—	—
(14)	教育職員免許状の授与証明書	△	△	—	—	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷し、顔写真を貼付したもの

※顔写真：上半身、脱帽、正面向き、背景なしのカラー写真（縦 3 cm × 横 2.4 cm）

（「2. 注意事項」をよく確認してください）

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

※在留カード、パスポートのコピーについての指示を確認してください。

(3) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

①「教育部学历证书电子注册备案表」

②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

- ①「教育部学籍在线验证报告」
- ②「Online Verification Report of Student Record」

- (4) 成績証明書（原本）
出願資格・要件にかかわる出身学校のもの
- (5) 志望理由書【様式 SO 1】
「2. 注意事項」をよく確認してください。
- (6) 研究計画書【様式 SO 2】
「2. 注意事項」をよく確認してください。
- (7) 「卒業論文／3 回生演習レポートまたはそれに代わるもの」の要旨
卒業（見込み）の者は「卒業論文またはそれに代わるもの」の要旨【様式 SO 3】、
飛び級（APU を卒業せずに入学する者）は「3 回生演習レポートまたはそれに代わるもの」の要旨【様式 SO5】
をそれぞれ提出してください。
- (8) 履歴書（市販のもの）
- (9) 所属機関が発行する在職期間を証明する書類（書式自由）
「社会人入学試験」の出願資格・要件を満たす在職期間、出願者氏名、所属機関名が確認できるもの
※ 1 箇所の機関が発行した書類のみで「社会人入学試験」の出願資格・要件を満たす在職期間が証明できない
場合は、2 箇所以上の機関で証明書の発行を受け、あわせて提出してください。
- (10) 職業経験・活動または研究業績に関する報告書 【様式 SO 6】
- (11) 岡本茂樹奨学金賞状のコピー
「Ⅱ. 出願資格・要件－■成績基準について」の③に該当する者のみ
- (12) 語学能力証明書【様式 SO 4】
「Ⅱ. 出願資格・要件－■成績基準について」の⑤に該当する者のみ
- (13) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）
「Ⅱ. 出願資格・要件」の(2)で出願する場合のみ
- (14) 教育職員免許状の授与証明書（原本）
「Ⅱ. 出願資格・要件」の(10)で出願する場合のみ

2. 注意事項

- (1) 志望理由書・研究計画書などの出願書類（指定様式）に、パソコン等で作成したものを使用する場合は、書式の黒枠内に重ねず貼り付けてください。必要に応じて縮小するなどして、必ず 2 枚（2 面）以内に収めてください。3 枚（3 面）以上に記入・貼り付け（折り曲げ）られたものは受け付けません。
- (2) （日本国籍を有しない者）入学試験志願票に在留資格が記載されているか確認してください。
出願書類および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、漢字表記ではなくアルファベット（半角 1 バイト文字）表記としています。『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1) 氏名の記入方法』を参照してください。
アルファベットはすべて半角（1 バイト文字）で、ファミリーネーム（すべて大文字）、ファーストネーム（頭文字は大文字、2 文字目から小文字）、ミドルネーム（頭文字は大文字、2 文字目から小文字）、の順に記入してください。ファミリーネームとファーストネームの区別がない場合は、最初の部分を大文字、後の部分を頭文字は大文字、2 文字目から小文字で記入してください。
〈例：王 中華 → WANG Zhonghua（すべて半角文字）〉
- (3) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。

③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 産業社会学部事務室

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

電話 （075）465-8184（直通）

Ⅵ. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一 般 飛 び 級

(1) 選考方法

書類選考、学科試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験科目

学科試験	社会学	過去の問題や出題例については立命館大学大学院入試情報サイト「過去の入試問題」 https://www.ritsumeai.ac.jp/gr/exam/question.html/ あわせて、社会学研究科ウェブサイト「入試・入学案内」をご覧ください。 (https://www.ritsumeai.ac.jp/gss/admission/about/) 受験に際しては上記サイトで推奨している書籍を読んでおくことをお勧めします。	【100 分】
面接試験	□頭試問含む	「卒業論文／3 回生演習レポートまたはそれに代わるもの」と入学後の研究計画等について試問します。	【15 分～20 分】

(3) 試験時間割

説明※ 1	第 1 時限 社会学	第 2 時限 面接試験
9 : 00～9 : 15	9 : 15～10 : 55	※ 2

※ 1 試験会場には 9 時 00 分までに入室し、指定されている座席に着席してください。

※ 2 面接試験開始時刻は、「Ritsu-Mate」の「お知らせ」欄にて確認してください。

(4) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

社 会 人

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験科目

面接試験	□頭試問含む	職業経験・活動、および研究業績と入学後の研究計画等について試問します。	【15 分～20 分】
------	--------	-------------------------------------	-------------

(3) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(4) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内 A P U

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験科目

面接試験	☐ 頭試問含む	「卒業論文／3 回生演習レポートまたはそれに代わるもの」と入学後の研究計画等について試問します。	【15 分～20 分】
------	--------------------------------	--	-------------

(3) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(4) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約 1 週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって (2) 受験票について』参照）。

Ⅶ. 合格発表について

合否結果は合格発表日の 10：00 に「Ritsu-Mate」で発表します。合格者には合格発表日当日に、入学手続きに関する案内を発送します。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を産業社会学部事務室へ連絡してください。

入学手続きについては、『入学試験要項（研究科共通）』5. 入学手続きについて』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumeai.ac.jp/gr/exam/point.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

- ・在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が 2 月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性があります。合格後速やかに入学手続きを行ってください。
- ・出願時に在留カードを有していても、退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、新規に取得する必要があります。

博士課程後期課程

I. 人材育成目的

社会学研究科では、現代社会が提起する諸問題を社会学と既存の学問諸分野との協同によって解明し、社会的に要請される実践的課題にこたえる研究者と専門職業人の養成とキャリアアップを目的とする。

現代社会が提起する諸問題に関して、社会学を中心としつつも、社会諸科学の協同によって、先端的で多面的・学際的な研究を行う研究者や、高度な専門性をもった専門職業人を育成する。

II. 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

社会学研究科では、現代社会が提起する諸問題を社会学と既存の学問諸分野との協同によって解明し、社会的に要請される実践的課題にこたえる研究者と専門職業人の養成とキャリアアップを目的として、その修了時点において大学院生が身につけておくべき能力（教育目標）として下記を定めている。これらの能力の獲得は、研究科の各教育課程が規定する所定単位の修得と下記の各課程における学位論文評価基準に基づく審査の合格により、その達成とみなし、前期課程においては修士学位、後期課程においては博士学位を授与する。

【教育目標】

1. 現代社会の国内外の諸問題に関心を持ち、社会科学に基づく方法を用いて問題の解明や対処に取り組み社会に貢献する意欲をもつことができる。
2. 異なる領域や異なる意見・文化を持つ人を尊重し、研究倫理を遵守し、協同して研究課題に取り組むことができる。
3. 専門分野における幅広く高度な知識を身につけ活用することができる。
4. 現代社会の現象に関して、独創的な研究課題を設定し、深く考察することができる。
5. 高度な分析手法を用いて研究を遂行することができる。
6. 高度な論文構成能力、コミュニケーション能力を身につけ、研究成果を社会に対して発表することができる。
7. 国内外の文献のレビューを十分に行うことができる。

〈後期課程の論文評価基準〉

- ①研究テーマは妥当か。
- ②学術的意義が十分に認められるか。
- ③研究内容は独創性に富むものか。
- ④先行研究に関するレビューが十分にされているか。
- ⑤調査・実験方法、文献収集など研究方法が適切か。
- ⑥適切な文献、資料、データに基づいて論議がすすめられているか。
- ⑦論文は論理的な構成となっているか。
- ⑧考察・結論は妥当か。
- ⑨論文として一定の書式に準拠した書き方（表現、表記、注、引用、文献、形式などを含む）がなされているか。
- ⑩字数は社会学研究科が定める要件をおおよそ満たしているか。
- ⑪研究倫理に反していないか。

III. 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

社会学研究科は、ディプロマ・ポリシーに示した教育目標達成のため、カリキュラムマップに示すように基幹科目、応用科目、国際関連科目、研究指導科目から構成され、体系性と整合性の担保された教育課程を編成する。

1. 現代社会の国内外の諸問題に関心を持ち、社会科学に基づく方法を用いて問題の解明や対処に取り組み社会に貢献する意欲をもつことができる（教育目標 1）ようになるために、院生が自身の研究領域とともに関連領域についても学べるように基幹科目、応用科目、国際関連科目から自由に科目を履修できるようにする。研究指導科目においては、個々の院生の教育ニーズに応じた研究指導計画に基づいて指導する。
2. 異なる領域や異なる意見・文化を持つ人を尊重し、研究倫理を遵守し、協同して研究課題に取り組むことができる（教育目標 2）ようになるために、基幹科目および研究指導科目において研究倫理と研究に取り組む姿勢について常に学び、検証する機会を設ける。
3. 専門分野における幅広く高度な知識を身につけ活用することができる（教育目標 3）ようになるために、応用科目を履修でき

るようにし、研究指導科目のなかでその活用に関する指導を受けられるようにする。

4. 現代社会の現象に関して、独創的な研究課題を設定し、深く考察することができる（教育目標 4）ようになるために、研究指導科目を通して深く考察できるようにする。
5. 高度な分析手法を用いて研究を遂行することができる（教育目標 5）ようになるために、基幹科目において基盤となる研究方法を修得し、研究指導科目においてより高度な分析手法を活用できるようにする。
6. 高度な論文構成能力、コミュニケーション能力を身につけ、研究成果を社会に対して発表することができる（教育目標 6）ように、研究指導科目における演習を通してこのような能力を高められるようにする。
7. 国内外の文献のレビューを十分に行うことができる（教育目標 7）ように、国際関連科目を配置する。

Ⅳ. 入学者受け入れ方針（アドミSSION・ポリシー）【求める人物像】

1. 社会学と関連諸分野の最新成果から、現代社会の課題を解明しようとする明確な問題意識を持っている。
2. 基本的な研究方法を身につけている。
3. グローバルな視点を持ち、広い視野にたった専門性を追求したいと考えている。
4. 社会学の他、経済学・政治学・心理学・福祉学・歴史学・環境学などの現代的な課題をホリスティックなアプローチを通して研究し、社会問題の解決に貢献したいと考えている。
5. 社会学と関連諸分野についての基礎知識に加えて、ある事象についての専門知識を持っている。
6. ある事象に関して根拠に基づいて考察し、自分の意見を論理的にまとめることができる。
7. 自分の考えを明確に述べたり、文章で表現ができる。
8. 英語で文献を読む能力を持っている。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	研究領域	入学試験方式		募集人数
応用社会学専攻	現代社会研究領域 人間福祉研究領域 スポーツ社会研究領域 メディア社会研究領域	一 般	一般入学試験	若干名
		社 会 人	社会人入学試験	若干名
		留 学 生	外国人留学生入学試験	若干名
		学 内	学内進学入学試験	若干名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
9月	2023年7月13日(木) ～2023年7月27日(木)	2023年 9月9日(土)	2023年 9月16日(土)	2023年 9月28日(木)	一 般 社 会 人 留 学 生 学 内
2月	2023年12月21日(木) ～2024年1月9日(火)	2024年 2月3日(土)	2024年 2月10日(土)	2024年 2月22日(木)	

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。
- ・大学の一斉休業期間中は、電話・窓口・メールでの質問等は受け付けられません。

3. 入学検定料について

入学検定料	入学試験方式
35,000円	一 般 社 会 人 留 学 生
不要	学 内

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1. 出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。
- ・本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を2023年9月修了(見込みを含む)または2024年3月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

Ⅱ．出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2024年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査書類提出期限前（25ページ参照）に産業社会学部事務室に照会してください。

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号）（*）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳以上の者または本研究科入学までに24歳に達する者（*）

* (6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、25ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

一 般

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者。

ただし、わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者は「外国人留学生入学試験」に出願してください。

社 会 人

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当し、かつ〈社会人資格〉の(1)～(2)のいずれかに該当する者。

ただし、わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者は「外国人留学生入学試験」に出願してください。

〈社会人資格〉

- (1) 本学大学院社会学研究科博士課程後期課程入学時点で、5年以上の職業経験（NPO活動等を含む）を有する者または有する見込みの者
※出願時における在職の有無は問いません。
- (2) 本学大学院社会学研究科博士課程後期課程入学時点で、大学・研究機関等に所属し3年以上研究に従事している者または従事している見込みの者

留 学 生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

学 内

本研究科への進学を熱望し、つぎの(1)に該当する者

- (1) 本学大学院に在籍し、2023年9月もしくは2024年3月に修了する見込みであって、下記の成績基準を満たしている者

■成績基準について

出願時までに社会学研究科博士課程前期課程において「社会学研究法Ⅰ(スタンダード)」を修得し、かつ国際関連科目を4単位以上修得していること。いずれも成績評価は「B評価」以上とする。また「社会学研究法Ⅱ(アドバンスト)」を履修していること。

※博士課程前期課程早期修了予定者で上記の成績結果が未定の者は出願書類送付先(産業社会学部事務室)に問い合わせてください。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

入学後に指導を希望する教員と、研究の構想・計画等については、専門性に鑑みて出願前に相談することを強く推奨します。事前相談は出願前に行うものとし、出願後の相談は控えてください。公正性の観点から対応しかねることがあります。また、場合によっては、指導教員や研究の構想・計画等について変更をお願いする場合があります。

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールで申し出てください。

■研究者学術情報データベース

<https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、指導を希望する教員を明確にしたうえで、以下のとおり産業社会学部事務室までメールを送付してください。

〈宛 先〉	shaken1@st.ritsumei.ac.jp
〈メール件名〉	出願前の事前相談について (氏名)
〈本文記載内容〉	・ 氏名 (カナ) ・ 現在の所属大学 (既卒の場合は最終学歴) ・ 希望の課程 (後期課程) ・ 指導希望教員名 ・ 志望理由 (「志望理由書」【様式 SO 1】でも可) ・ 研究計画 (「研究計画書」【様式 SO 2】でも可) ・ 日本語能力 (外国人留学生の場合) ・ 大学院修了後の希望進路

Ⅳ. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、20 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式			
		一 般	社 会 人	留 学 生	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	△	○	—
	在留カードのコピー				
	パスポートの氏名・生年月日が記載されたページ				
(3)	修了（見込）証明書	○	○	○	○
(4)	成績証明書	○	○	○	○
(5)	志望理由書	○	○	○	○
(6)	研究計画書	○	○	○	○
(7)	修士論文またはそれに相当する論文	○	○	○	○
(8)	「修士論文またはそれに相当する論文」の要旨	○	○	○	○
(9)	語学能力証明書	△	—	○	○
(10)	履歴書	—	○	—	—
(11)	所属機関が発行する在職期間を証明する書類	—	○	—	—
(12)	職業経験・活動または研究業績に関する報告書	—	○	—	—

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷し、顔写真を貼付したもの

※顔写真：上半身、脱帽、正面向き、背景なしのカラー写真（縦 3 cm × 横 2.4 cm）

（「2. 注意事項」をよく確認してください）

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ

※在留カード、パスポートのコピーについての指示を確認してください。

(3) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

〈修了した者〉

修了証明書に代えて、以下①～④すべてを印刷して提出してください。

①「教育部学历证书电子注册备案表」

②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（上記①の英語版）

③「中国高等教育学位认证报告」

④「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」（上記③の英語版）

〈修了見込みの者〉

修了見込証明書に加えて、以下の書類を印刷して提出してください。

- ①「教育部学籍在线验证报告」
- ②「Online Verification Report of Student Record」(上記①の英語版)
- (4) 成績証明書(原本)
出願資格・要件にかかわる出身学校のもの
- (5) 志望理由書【様式 SO 1】
「2. 注意事項」をよく確認してください。
- (6) 研究計画書【様式 SO 2】
「2. 注意事項」をよく確認してください。
- (7) 修士論文またはそれに相当する論文
日本語もしくは英語に限ります。
※「相当する論文」を提出する場合は、出願前に産業社会学部事務室に問い合わせてください。
- (8) 「修士論文またはそれに相当する論文」の要旨(書式自由)
日本語で作成してください。
- (9) 語学能力証明書【様式 SO 4】
外国語(英語)の学科試験免除を申請する者のみ、以下のいずれかの語学能力証明書を提出してください。
なお、資格取得日付が出願開始日から遡って2ヵ年以内であるものを有効とします。
 - ・TOEFL iBT[®] テスト(Home Edition も可) 79 点以上
※ TOEFL iBT[®] テストは Test Date スコアに加え、MyBest[™] スコアも出願スコアとして活用します(Home Edition も同様)。
 - ・TOEIC[®] L&R テストスコア 730 点以上
 - ・英検[®] 準 1 級以上
 - ・IELTS 6.0 以上
 - ・ケンブリッジ英検 CAE 以上
- (10) 履歴書(市販のもの)
- (11) 所属機関が発行する在職期間を証明する書類(書式自由)
「社会人入学試験」の出願資格を満たす在职期間、出願者氏名、所属機関名が確認できるもの
※ 1 箇所の機関が発行した書類のみで「社会人入学試験」の出願資格・要件を満たす在职期間が証明できない場合は、2 箇所以上の機関で証明書の発行を受け、あわせて提出してください。
- (12) 職業経験・活動または研究業績に関する報告書【様式 SO 6】

2. 注意事項

- (1) 志望理由書・研究計画書などの出願書類(指定様式)に、パソコン等で作成したものを使用する場合は、書式の黒枠内に重ねず貼り付けてください。必要に応じて縮小するなどして、必ず2枚(2面)以内に収めてください。3枚(3面)以上に記入・貼り付け(折り曲げ)られたものは受け付けません。
- (2) (日本国籍を有しない者) 入学試験志願票に在留資格が記載されているか確認してください。
出願書類および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、漢字表記ではなくアルファベット(半角1バイト文字)表記としています。『「入学試験要項(研究科共通)」2. 出願上の注意事項(1)氏名の記入方法』を参照してください。
アルファベットはすべて半角(1バイト文字)で、ファミリーネーム(すべて大文字)、ファーストネーム(頭文字は大文字、2文字目から小文字)、ミドルネーム(頭文字は大文字、2文字目から小文字)、の順に記入してください。ファミリーネームとファーストネームの区別がない場合は、最初の部分を大文字、後の部分を頭文字は大文字、2文字目から小文字で記入してください。
(例: 王 中華 → WANG Zhonghua (すべて半角文字))
- (3) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。

③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 産業社会学部事務室

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

電話 （075）465-8184（直通）

Ⅵ. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

一 般 留 学 生

(1) 選考方法

書類選考、学科試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験科目

学科試験	修士論文	「修士論文またはそれに相当する論文」の審査をもってこれにあてます。	—
	社会学	過去の問題や出題例については立命館大学大学院入試情報サイト「過去の入試問題」 https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/question.html/ あわせて、社会学研究科ウェブサイト「入試・入学案内」をご覧ください。 (https://www.ritsumei.ac.jp/gss/admission/about/) 受験に際しては上記サイトで推奨している書籍を読んでおくことをお勧めします。 ※日本語で解答すること。辞書持ち込み不可。	【100 分】
	外国語	英語 ※一般的な英語辞書の持込を認めますが、電子辞書・辞書機能付の電子手帳等の携行は認めません。 ※英語を母国語等とするものは、「外国語（英語）」の学科試験を免除することがあります。出願前に相談してください。 ※以下のいずれかの語学検定等の資格を有する者は、「外国語（英語）」の学科試験を免除します。ただし、資格取得日付が出願開始日から遡って 2 年以内であるものを有効とします。 ・ TOEFL iBT® テスト（Home Edition も可） 79 点以上 ※ TOEFL iBT® テストは Test Date スコアに加え、MyBest™ スコアも出願スコアとして活用します（Home Edition も同様）。 ・ TOEIC® L&R テストスコア 730 点以上 ・ 英検® 準 1 級以上 ・ IELTS 6.0 以上 ・ ケンブリッジ英検 CAE 以上	【90 分】
面接試験	口頭試問含む	「修士論文またはそれに相当する論文」と入学後の研究計画等について試問します。	【30～40 分程度】

(3) 試験時間割

説明※ 1	第 1 時限 社会学	第 2 時限 外国語	第 3 時限 面接試験
9:00～9:15	9:15～10:55	11:25～12:55	※ 2

※ 1 試験会場には 9 時 00 分までに入室し、指定されている座席に着席してください。

※ 2 面接試験開始時刻は、「Ritsu-Mate」の「お知らせ」欄にて確認してください。

(4) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします）

社 会 人

(1) 選考方法

書類選考、学科試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験科目

学科試験	修士論文	「修士論文またはそれに相当する論文」の審査をもってこれにあてます。	—
	社会学	過去の問題や出題例については立命館大学大学院入試情報サイト「過去の入試問題」 https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/question.html/ あわせて、社会学研究科ウェブサイト「入試・入学案内」をご覧ください。 (https://www.ritsumei.ac.jp/gss/admission/about/) 受験に際しては上記サイトで推奨している書籍を読んでおくことをお勧めします。	【100 分】
面接試験	□頭試問 含む	「修士論文またはそれに相当する論文」、職業経験・活動および研究業績および入学後の研究計画等について試問します。	【30～40 分程度】

(3) 試験時間割

説明※ 1	第 1 時限 社会学	第 2 時限 面接試験
9 : 00～9 : 15	9 : 15～10 : 55	※ 2

※ 1 試験会場には 9 時 00 分までに入室し、指定されている座席に着席してください。

※ 2 面接試験開始時刻は、「Ritsu-Mate」の「お知らせ」欄にて確認してください。

(4) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内

(1) 選考方法

書類選考、学科試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験科目

学科試験	修士論文	「修士論文またはそれに相当する論文」の審査をもってこれにあてます。	—
学科試験	外国語	英語 ※一般的な英語辞書の持込を認めますが、電子辞書・辞書機能付の電子手帳等の携行は認めません。 ※英語を母国語等とするものは、「外国語（英語）」の学科試験を免除することがあります。出願前に相談してください。 ※以下のいずれかの語学検定等の資格を有する者は、「外国語（英語）」の学科試験を免除します。ただし、資格取得日付が出願開始日から遡って 2 年以内であるものを有効とします。 ・ TOEFL iBT® テスト（Home Edition も可） 79 点以上 ※ TOEFL iBT® テストは Test Date スコアに加え、MyBest™ スコアも出願スコアとして活用します（Home Edition も同様）。 ・ TOEIC® L&R テストスコア 730 点以上 ・ 英検® 準 1 級以上 ・ IELTS 6.0 以上 ・ ケンブリッジ英検 CAE 以上	【60 分】
面接試験	□頭試問 含む	「修士論文またはそれに相当する論文」と入学後の研究計画等について試問します。	【30～40 分程度】

(3) 試験時間割

説明※ 1	第 1 時限 外国語	第 2 時限 面接試験
11:15～11:25	11:25～12:25	※ 2

※ 1 試験会場には 11 時 15 分までに入室し、指定されている座席に着席してください。

※ 2 面接試験開始時刻は、「Ritsu-Mate」の「お知らせ」欄にて確認してください。

(4) 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします）

2. 受験票について

受験票は試験日の約 1 週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『「入学試験要項（研究科共通）」4. 入学試験受験にあたって (2) 受験票について』参照）。

VII. 合格発表について

合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。合格者には合格発表日当日に、入学手续に関する案内を送付します。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を産業社会学部事務室へ連絡してください。

入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/point.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

- ・在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が2月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性があります。合格後速やかに入学手続を行ってください。
- ・出願時に在留カードを有していても、退学や卒業などの事由で在留カードが無効となる場合があります。その場合はご自身で在留資格を更新するか、新規に取得する必要があります。

出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず産業社会学部事務室に照会してください。

※個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものでありますので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：個別審査を希望する旨を産業社会学部事務室に申し出る。



Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに産業社会学部事務室に必要書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査書類提出期限

9月実施入学試験：2023年6月16日（金）※必着

2月実施入学試験：2023年11月24日（金）※必着

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①「入学資格事前審査 申請書」(兼履歴書)(所定用紙) ②「志望理由書」(所定用紙_【様式 SO 1】)・「研究計画書」(所定用紙_【様式 SO 2】) ③学歴や在学中の成績を証明する書類(原本) ④「卒業論文またはそれに代わるもの」の要旨(所定用紙_【様式 SO 3】)*日本語または英語 ⑤「卒業論文またはそれに代わるもの」現物(コピー可) *日本語または英語 ⑥研究業績等(本人の希望により添付可) ※所定用紙_【様式 SO 1】、【様式 SO 2】、【様式 SO 3】は入学試験要項の出願書類様式を使用してください。	①の所定用紙は産業社会学部事務室に照会してください。 ③の書類について、中国の大学を卒業した者は、『「入学試験要項(研究科共通)」2. 出願上の注意事項(2)証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』を参照してください。

〈博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①「入学資格事前審査 申請書」(兼履歴書)(所定用紙) ②「志望理由書」(所定用紙_【様式 SO 1】)・「研究計画書」(所定用紙_【様式 SO 2】) ③学歴や在学中の成績を証明する書類(原本) ④修士論文に相当する研究実績 ⑤研究業績等(本人の希望により添付可) ※所定用紙_【様式 SO 1】、【様式 SO 2】は入学試験要項の出願書類様式を使用してください。	①の所定用紙は産業社会学部事務室に照会してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 大学院入学試験 産業社会学部事務室
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
電話：(075) 465-8184 (直通)
e-mail : shaken1@st.ritsumeit.ac.jp

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

出願書類の様式一覧

様式			ページ
GS	1	外国籍志願者情報	29
SO	1	志望理由書	31～32
	2	研究計画書	33～34
	3	「卒業論文またはそれに代わるもの」の要旨	35～36
	4	証明書貼付用紙	37
	5	「3 回生演習レポートまたはそれに代わるもの」の要旨	39～40
	6	職業経験・活動または研究業績に関する報告書	41～42

外国籍志願者情報 / Application Sheet for Non-Japanese Applicants

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択☑・記入してください。 / Complete only the sections that apply to you.

☐ A 現在(出願時点)在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。

Currently (at the time of application) I do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of enrollment.

☐ B 現在(出願時点)、在留資格「留学」の在留カードを有している。 / Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card. 現在通っている学校の卒業(または退学)日を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

現在通っている学校の卒業(または退学)予定日 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. ※If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/DD/YYYY)
--	--------------

☐ C 現在(出願時点)、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。

Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.

以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。

Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.

☐ 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。 / I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.

☐ 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 / I do not plan to change my status of residence to "Student".

☐ D 現在(出願時点)、特別永住者証明書を有している。 / Currently (at the time of application) I have a Special Permanent Resident Certificate.

<在留カードのコピー(表裏両面)貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)>

※B、Cに該当する者のみ / Only those who fall under B and C.

表面 / Front of card

日本国政府 在留カード 番号 AB12345678CD GOVERNMENT OF JAPAN RESIDENCE CARD No.	
氏名 TURNER ELIZABETH NAME	
生年月日 1985年12月31日 性別 女 F 国籍・地域 米国 DATE OF BIRTH Y M D SEX NATIONALITY/REGION	
住居地 東京都千代田区霞が関1丁目1番1号 霞が関ハイツ02号 ADDRESS	
在留資格 留学 STATUS Student	
在留期間(満了日) 4年3月(2023年07月01日) PERIOD OF STAY (DATE OF EXPIRATION) Y M D	
許可の種類 在留期間更新許可(東京出入国在留管理局発) MOJ 見本・SAMPLE	
許可年月日 2019年04月01日 交付年月日 2019年04月01日	
このカードは 2023年07月01日まで有効です。 出入国在留管理庁発	

裏面 / Back of card

住居地記載欄	
届出年月日	住居地
2019年4月1日	東京都港区港南5丁目5番30号
記載者印 東京都港区長	
資格外活動許可欄	
在留期間更新等許可申請欄	
許可: 原則週28時間以内・風俗営業等の従事を除く	
在留資格変更許可申請中	

II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ(特別永住者は提出不要)

* Only those who have a valid passport at the time of application (except for special permanent residents)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページをA4サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.

GS1

copy of passport

III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。 / Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始 / from	(MM/YYYY)	終了 / End	(MM/YYYY)
-----------	-----------	----------	-----------

以上のとおり、相違ありません。 / I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date: (MM/DD/YYYY)

署名 / Signature:

志望理由書

[illegible]

This image shows a single page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

研究計画書

[illegible]

[illegible]

「卒業論文またはそれに代わるもの」の要旨

[illegible]

This image shows a single page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

証明書貼付用紙

氏 名			受験番号 ※記入不要	
課 程	☐ 前期課程 ☐ 後期課程			
希望する研究領域を選択してください。	研究領域	☐ 現代社会研究領域 ☐ スポーツ社会研究領域	☐ メディア社会研究領域 ☐ 人間福祉研究領域	
☐ に「✓」を記入してください。 ☐ 学科試験「外国語（英語）」の免除申請（後期課程） ●TOEFL iBT [®] テスト（Home Editionも可）、TOEIC [®] L&Rテスト、または英検 [®] 、IELTS、ケンブリッジ英検の証明書（コピーでも可）を貼付（スコア・資格取得日は出願開始日から遡って2カ年以内であるものを有効とします）。 ☐ 前期課程学内進学入学試験の出願の申請 ●TOEFL iBT [®] テスト（Home Editionも可）、TOEIC [®] L&Rテストにより出願資格を申請する者は、スコアまたは証明書（コピーでも可）を貼付（スコア・資格取得日は出願開始日から遡って2カ年以内であるものを有効とします）。				
証明書貼付欄				

「3回生演習レポートまたはそれに代わるもの」の要旨

[illegible]

[illegible]

職業経験・活動または研究業績に関する報告書

[illegible]

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.